



TOHOKU UNIVERSITY



CNEAS
Center for Northeast Asian Studies

東北大学東北アジア研究センター
創設30周年記念講演会・シンポジウム

進化と戦争から 再考する 地域研究

2026年
5月15日[金] 16日[土]

記念講演会

2026 5.15 [金] 13:30-20:00

会場: ホテルメトロポリタン仙台(4F)

ハイブリッド開催

〒980-8477 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1-1

◆記念式典 13:30 - 14:00

◆記念講演 14:10 - 16:20

◆総合セッション 16:30 - 17:50

◆記念祝賀会 18:00 - 20:00

◆パネル・映像展示 終日 4Fフロア
協働とつながりから考える東北沿岸地域

日英同時通訳あり

東京大学 教授 アジア政治外交史

川島 真 Shin KAWASHIMA

地域研究と対外政策研究—東アジア国際関係史からの視点

Area Studies and Foreign Policy Research:

A Perspective from the History of East Asian International Relations

講師

エクセター大学 教授 文化進化論

Thomas E. CURRIE トーマス・E・カリー

Two Sides to Conflict:

What deep Eurasian history and contemporary Africa reveal about the evolution of social order.

対立の二面性: ユーラシア大陸のディープ・ヒストリーと現代アフリカが明らかにする社会秩序の進化

※講演タイトルは当日変更となる場合があります。

セッション

2026 5.16 [土] 10:00-17:30

会場: 東北大学川内萩ホール(2F 会議室)

〒980-0862 宮城県仙台市青葉区川内40

◆戦争と記憶 10:00 - 12:00

◆デジタルヒューマニティーズとオープンサイエンス
..... 13:00 - 15:00

◆進化 15:30 - 17:30

聴講ご希望の方は、下記フォームURLよりご登録ください。

祝賀会を除き、すべてのプログラムは参加費無料

<https://forms.gle/GgyWBtHHgvC95mwQA>

要参加登録 4月26日(日)まで

ご登録はこちら



詳細はホームページをご覧ください <https://www2.cneas.tohoku.ac.jp/asia30/>



お問い合わせ

東北大学東北アジア研究センター事務室 TEL: 022-795-6009

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41 [✉ cneas30@grp.tohoku.ac.jp](mailto:cneas30@grp.tohoku.ac.jp)

2026 5.15 [金]

東北大学東北アジア研究センター 創設30周年

記念講演会

ホテルメトロポリタン仙台(4F) ハイブリッド開催
〒980-8477 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1-1
■ JR「仙台駅」西口 徒歩1分 ■ お車で仙台宮城ICより約20分




記念講演: 進化と戦争から再考する地域研究 14:10-16:20

講師



地域研究と対外政策研究
—東アジア国際関係史からの視点—
Area Studies and Foreign Policy Research:
A Perspective from the History of
East Asian International Relations
東京大学 教授 アジア政治外交史
川島 真 Shin KAWASHIMA

講師



Two Sides to Conflict:
What deep Eurasian history and contemporary
Africa reveal about the evolution of social order.
対立の二面性:
ユーラシア大陸のディープ・ヒストリーと
現代アフリカが明らかにする社会秩序の進化
エクセター大学 教授 文化進化論
Thomas E. CURRIE
トーマス・E・カリー

総合セッション: 東北アジア研究のこれからを語る 16:30-17:50

東北アジア研究センターは、1996年に設置されて以来、多くの研究者を輩出してきた。30年の歴史の中で、東北アジアの政治・経済・社会状況は大きく変化し、それに伴い研究の在り方も変わって来たと言えよう。2026年の今、AIが世の中を席卷し、世界が再び大国間の戦争へ向かう兆しを見せるなか、学問はどうあるべきか。これまでのセンター長たちに語ってもらおう。



東北大学
東北アジア研究センター長
高倉 浩樹



元東北大学
東北アジア研究センター長
千葉 聡



元東北大学
東北アジア研究センター長
岡 洋樹



元東北大学
東北アジア研究センター長
瀬川 昌久

2026 5.16 [土]

東北大学川内萩ホール(2F 会議室)

セッション

〒980-0862 宮城県仙台市青葉区川内40

- 地下鉄東西線「国際センター駅」西1出口 徒歩約5分(扇坂階段経由)
- 地下鉄東西線「川内駅」南2出口 徒歩約7分(川内北キャンパス内経由)
- タクシーで仙台駅から約10分

ご案内は
こちら

Google MAP



戦争と記憶 10:00-12:00

ナショナルヒストリーとして考えると、もはや動かしがたいように見える戦争記憶の対立構図を、現場を歩く研究者の目と、ナショナルなものに回収されないヴァンキュラーな記憶に着目することで国民国家という枠組みの内部から揺るがす試みをする。具体的な戦争を取り上げ、公的な歴史叙述やメディアでのイメージだけでなく、地域的な様々な戦争の「伝えられ方」があることを明らかにする。また戦争の記憶が、いかに社会に影響しているかを議論する。

- 登壇者 東北大学 **程 永超**
東北大学 **高城 建人**
島根大学 **前田 しほ**
東北大学 **石井 弓** (コーディネーター)
- 司会・コメンテーター
東北大学 **寺山 恭輔**

デジタルヒューマニティーズと オープンサイエンス 13:00-15:00

さまざまな要因により駆動されているオープンサイエンスの潮流。本セッションでは、技術と思想によって大きな変化を迎えつつある研究エコシステムを、オープンサイエンスとデジタル・ヒューマニティーズを軸に俯瞰することをめざす。そうすることで、現代社会で求められる研究の公正性の水準を達成しつつ、研究の蓄積性を高める道を模索したい。

- 登壇者 広島大学 **有松 唯**
京都大学 **小野 英理**
国立歴史民俗博物館 **川邊 咲子**
東北大学 **田村 光平** (コーディネーター)
- 司会・コメンテーター
東北大学 **石井 敦**

進化 15:30-17:30

人類史において気候変動や地震活動などの環境変化は、文化の変化を引き起こしてきた。またその変化は、生命や地球環境にも影響を与えてきた。本セッションでは、地球の変動、生命の変化、人類とその文化の変化を、「進化」という視点でとらえる。これら異なる要素の異なる時間スケールに見る「進化」を通して、地球・生命・人類・文化のつながりを探ってみたい。

- 登壇者 東北大学 **高倉 浩樹**
東北大学 **千葉 聡**
東北大学 **佐野 勝宏**
東北大学 **平野 直人** (司会・コーディネーター)
- コメンテーター
九州大学 **山本 順司**

聴講ご希望の方は、下記フォームURLよりご登録ください。 祝賀会を除き、すべてのプログラムは参加費無料

<https://forms.gle/GgyWBtHHgvC95mwQA> **要参加登録 4月26日①まで**

ご登録はこちら

